

演 劇 部 の 活 動 方 針

目 標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。 ○県北地区大会での上位入賞と県大会出場を目指す。 ○活動をととして、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。 ○部員全員の学業成績の向上を目指す。	
活動方針	○自分の役割を十分に理解し、責任をもって活動に参加する。 ○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○原則、年間の休養日の日数は 104 日以上とする。さらに、そのうちの土日祝日の休養日を 52 日以上確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う ○週当たりの活動時間は 16 時間未満とする。 ○熱中症予防対策として、熱中症計を活用した活動のリスクマネジメントを構築する。 ○生徒の技術向上と生徒間の生徒同士や生徒と教師等の望ましい人間関係の構築を目的とする。	
間計画	参加予定大会等	その他
4 月	新入生向け発表 演劇技術講習会	
5 月		
6 月	演劇技術講習会	
7 月		
8 月	演劇フェスティバル 演劇技術講習会	
9 月	那須地区芸術祭演劇祭	
10 月	県北ブロック演劇研究大会	
11 月	栃木県高等学校総合文化祭演劇研究大会 文化部発表会	
12 月		
1 月		
2 月	予餞会	
3 月	演劇フェスティバル	